



事例 研究

本研修では、地域での福祉実践の役割を担う地域福祉コーディネーターを対象として、「個別支援」と「地域支援」に関する事例研究(演習)を通じて、CSWとして自ら考える力を伸ばし、「①参加者間での支援プロセスの視点の共有」や「②地域を俯瞰的にとらえる視点を育むこと」、「③重層的支援体制整備事業をコーディネートする人材育成」を目的に開催いたします。

大阪府内の最新の地域のCSW事例を集め、代表事例を用いて、参加者間で検討することで、普段の業務に活かせる知識や地域支援に関する幅広い視点の獲得を目指します。

対象

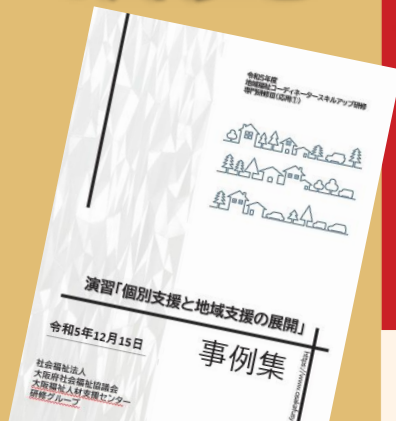
概ね2年以上の相談業務経験のある地域福祉コーディネーター(現任者)+行政職員 など
いきいきネット相談支援センターのCSW、社会福祉協議会の相談員、地域包括支援センターの相談員、市町村行政職員(地域福祉担当部署等、社会福祉施設の総合生活相談に従事する相談員(社会貢献・地域貢献)、隣保館等で総合生活相談に従事する相談員、障がい児者相談支援事業所の相談員、地域福祉のコーディネーターの基礎的な知識・技術等の強化を図りたい福祉専門職 等

演習「個別支援と地域支援の展開」



①個別支援と地域支援、②課題の普遍化、③地域プランニング、④地域組織化

講師:川島 ゆり子 氏
(日本福祉大学 社会福祉学部 教授)



✓ 受講者の事例を冊子にまとめて当日、プレゼントします!
※写真はイメージです「R5事例集(23事例)」

導入講義と「個別支援」
としての事例研究

事例の全体像の理解
や支援方法を探る

「地域支援の展開」
としての事例研究
(地域の変化やその
可能性を探る)

全体共有(グループ
発表と学び合い場)

【研修の5つの特徴】

- ①少人数によるCSWの質の向上研修
- ②「学び」を目的とした単独研修として受講も可
- ③演習時間(事例研究)は、120分以上
- ④参加者が作成した事例は、当日資料として配布
- ⑤参加者全員でつくる研修! 事前課題あります!

日時 令和6年12月24日(火)

13:30~16:30(受付13:00~, オリエンテーション13:20~)

会場

大阪社会福祉指導センター
研修室1

受講料 3,000円(税込)

定員

最大30名(先着順)

申込
締切

11月5日(火)までに申込フォームからお申込み

※受講決定された方には、締切後の11月8日までに受講決定メールを送信する予定です。
※受講料の振込先、期日等は受講決定メールをご確認ください。

お申込みは
こちらから

令和5年度の実績に注目！

受講者 理解度 4.51、活用度 4.59

地域福祉に関心のある方におすすめの研修！

受講予定者の皆様へ

大阪府社会福祉協議会
大阪福祉人材支援センター 研修グループ

研修にお申込みされるにあたってのお願い

大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター 研修グループでは、引き続き安心して皆様にご受講いただける環境を整えてまいります。下記の事項にご協力ください。

■事前課題のご提出(重要)

- ・ 受講申し込みをされた方は、期日までに「事前課題」をご提出ください。
- ・ 本研修では、講師により、事前課題から代表事例を選んでいただき、研修を進行いたします。担当された事例を集まった受講者皆さんで検討していただく貴重な機会となりますので、本研修の趣旨をご理解いただき、ご協力いただける方のみ、お申し込みください。決定通知送付時にご案内いたします。締切予定日:令和6年11月26日(火) ※期日厳守

■安心できる受講環境のために

- ・ 会場入口に消毒液を設置いたします。
- ・ 休憩時等、定期的な換気を行います。
- ・ ゴミはお持ち帰りいただきます。

■参加者の皆様へのお願い

ペアワークやグループワーク時のマスクの着用へのご協力

- ・ お互い気持ちよく受講いただくため、マスクの着用へのご協力をお願いします。

消毒液のご利用

- ・ 咳エチケットの実施や手洗いやうがい、手指消毒にご協力をお願いします。
- ・ 会場入口に、消毒液をご用意していますので、ご活用ください。

なお、地震・台風等自然災害などにより、やむを得ず研修を中止または延期させていただく場合がございます。中止または延期させて頂く場合は、速やかにご連絡させていただきます。

■マイスター研修の受講に向けて

地域福祉コーディネータースキルアップ研修専門研修4研修のうち3研修以上を

受講された方には、大阪府社会福祉協議会会長名による受講を証明する修了証を発行します。

- ①専門Ⅰ「テーマ別」10月23日、②専門Ⅱ「事例検討」11月18日、
- ③応用1「演習」12月24日(本研修)、④応用2「学び合い」(1～2月開催予定)

詳細は3ページ目の「めざせCSWマイスター」をご参照ください。

地域福祉コーディネーターの皆さんへ

めざせCSWマイスター →→→

<コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の養成プログラムと府知事認定制度>

STEP 1【基礎編】 ※令和6年度分 研修終了

地域福祉のコーディネーターのための基礎研修

<7月、8月開催（大阪福祉人材支援センター主催）>

（5日間計15時間／CSW相談の基礎的な内容）

【修了要件】5日間のプログラムをすべて受講すること

STEP 2【応用編】 ※各研修ともに修了要件を満たさなくても受講は可能です。

地域福祉のコーディネータースキルアップ研修（専門研修）

（テーマ別1回、事例検討1回、応用①※本研修、応用② 計4回）

<10月～2月開催（大阪福祉人材支援センター主催）>

（1研修3時間、計12時間／CSW相談のスキルアップなど）

【受講要件】概ね2年以上の相談業務の経験のある地域福祉コーディネーター、福祉現場で相談職として従事する福祉専門職 等

①専門研修Ⅰ（テーマ別）／オンライン

テーマ「居住支援に対する理解と地域福祉コーディネーターができる支援とは」

日時：令和6年10月23日（水）13:30～16:30

②専門研修Ⅱ（事例検討）／オンライン

テーマ「福祉施設と地域の多様な主体との協働のあり方について」

日時：令和6年11月18日（月）13:30～16:30

③専門研修Ⅲ（応用1）／集合（大阪社会福祉指導センター研修室1）

テーマ：演習「個別支援と地域支援の展開」

日時：令和6年12月24日（火）13:30～16:30

④専門研修Ⅲ（応用2）／集合 現在調整中

STEP 3【修了証の交付】

府社協会長名の修了証交付及びマイスター研修の申込へ

※修了証書（STEP2：専門研修）は、CSWマイスター研修の申込時に必要です。

STEP 4【マイスター編】

CSWマイスター研修

<10月28日、29日開催（社会福祉施設経営者部会 主催）>

（2日間計8時間／内容：専門的講義+専門的演習）

【受講要件】

①CSWとして通算3年以上の実務経験があり、法人理事長等の推薦のあった者

②大阪福祉人材支援センターが主催する**スキルアップ専門研修**、または社会福祉経営者部会が主催するコミュニティソーシャルワーカー養成研修のいずれかを修了している者

【修了要件】2日間のプログラムをすべて受講すること

※CSWマイスター研修の問合せは【施設福祉部 社会貢献推進室：TEL06 - 6762-9488】まで

→ 府知事 CSWマイスター認定証の交付

CSW（コミュニティソーシャルワーカー）マイスターとは・・・

制度の狭間や複数の福祉課題など、既存の福祉サービスだけでは対応困難な事案の解決に取り組むCSWのうち、より高度な知識・技術・経験を有した府知事から認定される専門職です。大阪府内の各地域において、CSWとしての意識向上と活動の活性化を図り、地域福祉の一層の向上に寄与することが期待されています。